



平成 28 年熊本地震 JRAT 活動検証・研修会 プログラム

平成 29 年 8 月 5 日 / 熊本県立劇場 大会議室

13:15 開会 (受付開始 12:30 : 1 階エントランスホールにて)

17:30 閉会

会費 無料

第 1 部 特別講演「それぞれの立場から活動を振り返る」

座長：気仙沼市立病院 脳神経外科 成田 徳雄

- 1-1：「熊本地震における災害医療活動を振り返る－医療救護調整本部－」
大阪医療センター救命救急センター 若井 聡智(DMAT)
- 1-2：「熊本地震における継続的な関わりについて振り返る－益城町への支援活動－」
熊本大学医学部附属病院地域医療・総合診療実践学 高柳 宏史(PCAT)
- 1-3：「熊本地震における JRAT 活動を振り返る－組織体制面から－」
山鹿温泉リハビリテーション病院 田代 桂一(JRAT)

第 2 部 一般演題

座長：大阪医科大学リハビリテーション医学教室 富岡 正雄

国際医療福祉大学成田保健医療学部 原田 浩美

2-1 本部活動を振り返る

- 2-1-1：「熊本地震における JRAT 東京本部の活動紹介」 吉永 勝訓 (千葉)
- 2-1-2：「JRAT 熊本現地対策本部の初動期活動を経験して」 山本 恵仙 (熊本)
- 2-1-3：「JRAT 熊本現地対策本部における事務職としての関わり」 坂本 和歌子 (熊本)
- 2-1-4：「JRAT 熊本現地対策本部での活動手順の見直し」 富士 佳弘 (大阪)
- 2-1-5：「熊本県庁における JRAT の活動意義」 浅野 直也 (愛知)
- 2-1-6：「熊本地震における福祉用具の提供体制について」 渡部 大地 (事務局)

2-2 支援者への支援活動を振り返る

- | | |
|--|------------|
| 2-2-1 : 「熊本地震における避難所支援部隊活動報告」 | 河野 将光 (熊本) |
| 2-2-2 : 「益城町役場隊として出来なかったこと、振り返れば出来たこと」 | 佐藤 亮 (熊本) |
| 2-2-3 : 「熊本地震災害における宮崎 JRAT 事務局からの活動報告」 | 児玉 睦代 (宮崎) |
| 2-2-4 : 「地域 JRAT からの派遣体制について」 | 中島 龍星 (長崎) |

2-3 避難所の支援活動を振り返る

- | | |
|---------------------------------|-------------|
| 2-3-1 : 「熊本地震における大阪 JRAT の初期活動」 | 大垣 昌之 (大阪) |
| 2-3-2 : 「初めての災害支援から見えた課題」 | 野口 瑛一 (島根) |
| 2-3-3 : 「災害時におけるリハナーズとしての役割」 | 北條 亜紀 (千葉) |
| 2-3-4 : 「復旧期における JRAT の役割」 | 川村 美紀子 (広島) |
| 2-3-5 : 「応急対応から生活始動期を経験して」 | 門脇 優 (東京) |
| 2-3-6 : 「岐阜 JRAT 活動報告」 | 森林 隆介 (岐阜) |

第3部 緊急報告・その他

座長：東京湾岸リハビリテーション病院 近藤 国嗣

- | | |
|--|-------------|
| 3-1 : 「レジリエンスジャパン推進協議会における JRAT としての活動」 | 清水 兼悦 (北海道) |
| 3-2 : 「災害支援とリハビリテーション専門職養成過程からの働きかけ」 | 佐々木 千穂 (熊本) |
| 3-3 : 「鳥取県中部地震における鳥取 JRAT の活動報告」 | 角田 賢 (鳥取) |
| 3-4 : 「平成 29 年九州北部豪雨災害における大分 JRAT の活動報告」 | 佐藤 友美 (大分) |

第4部 総合討論

司会：大阪医科大学リハビリテーション医学教室 富岡 正雄

「熊本地震の JRAT の活動から学んだこと、次につなげること」

共催：第36回全国デイ・ケア大会 2017 in 熊本

